

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	文化会館施設管理事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	05	04	01	02
政策	03	3節	学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	公民館				
施策	3-1	いつでも、どこでも、誰もがができる生涯学習の推進		主管課長	中西 直人				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	文化会館の利用者	意図	安全で快適に利用できる状態にする。
事業内容	文化会館が施設を快適に利用できるよう、施設の維持管理を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	昭和44年開館以来、外壁塗装や改修、空調機器や舞台吊物等の設備機器の定期点検等を実施しているが、老朽化に伴い臨時的な補修が増加している。 平成28年度においては、舞台雨水配水管修繕、舞台照明設備修繕、スチール排煙窓修繕、フェンス修繕、防音扉修繕、揚水用渦巻きポンプ漏水修繕、ホール裏階段手すり設置改修、等を行った。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	市民会館施設の稼働率	65.50	68.50	64.70	%	↑↑↑	利用件数/開館日数
②	市民会館施設利用件数の増減率	11.40	5.20	-6.10	%	↑↑↑	当該年度/前年度-1	
③	市民会館施設利用者数の増減率	31.90	1.40	-8.90	%	↑↑↑	当該年度/前年度-1	
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・舞台雨水配水管修繕、舞台照明設備修繕、スチール排煙窓修繕、フェンス修繕、防音扉修繕、揚水用渦巻きポンプ漏水修繕、ホール裏階段手すり設置改修、等を行った。	
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		45,675,590	31,039,633	28,857,588				
事業費(b)(円)		32,772,490	25,371,633	25,842,888				
うち一般財源		32,772,490	25,371,633	25,842,888				
職員給与費(c)(円)		12,903,100	5,668,000	3,014,700				
人役・職員(人)		1.60	0.60	0.22				
人役・再任用(人)		0.50	0.20	0.20				
人役・臨職(人)		0.60	0.40	0.60				
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H28)の改善計画	施設の老朽化に対応し、緊急性の高いものから優先し、今後も継続して修繕を行った。	③取組の課題	施設の老朽化に対応し、緊急性の高いものから優先し、修繕を行っていく必要がある。
②今年度(H28)に実施した取組	舞台雨水配水管修繕、舞台照明設備修繕、スチール排煙窓修繕、フェンス修繕、防音扉修繕、揚水用渦巻きポンプ漏水修繕、ホール裏階段手すり設置改修等を行った。	④今後の改善計画	施設の保全計画に沿って、建物及び設備の保全を進めていく。